

# 令和2年度 自己評価

佐川町立黒岩小学校

A:十分満足 B:おおむね満足 C:もう少し努力すべき D:大いに努力が必要

評価項目	佐川町の施策	本校の取組	成果(○)と課題(●)	自己評価
豊かな心と健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳・いのちの教育の推進 道徳教育の推進, いのちの教育の推進 地域に根ざしたボランティア教育の推進</li> <li>○いじめと不登校への対応 相談活動の充実, 関係機関との連携強化 いじめ防止対策の充実, 不登校児童への支援</li> <li>○健やかな体の育成 健康教育の充実, 食育の推進, 学校体育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳授業の充実 道徳授業研, 全校道徳, 道徳参観日</li> <li>・スクールカウンセラーとの連携 全校児童対象の面談実施, Q-U分析</li> <li>・支援委員会の充実 月1回の定期開催, 職員会時のミニ支援会</li> <li>・学校体育の充実 クロスケ(毎木曜), 体育行事に向けた取組</li> <li>・基本的生活習慣の啓発 ハローウォーク, 生活リズムチェック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全校道徳など自分の良さを見つける取組の成果もあり、「自分には良いところがある」と答える児童が1学期に比べて大幅に増えた。(87%→98%)</li> <li>○嫌な思いをする児童が1学期に比べ大幅に減少した。(56%→27%)</li> <li>○全校遊びなどの取組もあり、ほとんどの児童が「外で元気に遊んでいる」と答えている。(96%)</li> <li>●児童は「早寝早起きができている」と答えるものの(96%)、教職員(82%)・保護者(70%)とも課題意識を感じている。</li> </ul>	A
学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな学力の定着と自立する力の育成 指導内容・方法の工夫改善, 学習習慣の定着化 学力検査の分析・活用, 読書活動の推進 進路活動・キャリア教育の推進</li> <li>○学校力・教職員力の向上 専門的支援体制の充実, チーム学校の構築 教職員の研修・研究活動の充実 特色ある学校づくり, 学校評価, 校務スリム化</li> <li>○保小中高連携による系統性のある教育推進 幼児教育と学校教育の連携と推進 小中連携と一貫教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研の実施 事前研に力点, 講師招聘による研修</li> <li>・全校体制での加力学習(火・木曜日放課後) 基礎基本の確実な定着を目指す</li> <li>・タブレット活用学習の推進 eライブラリとキュービナで学ぶ力を育てる</li> <li>・いちご集会の開催 月1回全校への発表の場を設ける</li> <li>・読書活動の推進 読み聞かせの実施, 必読図書の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業改善研究を計画的に進めることができた。毎回講師招聘を行い、事前研究会も行うことができた。</li> <li>○全校体制での加力学習により、基礎基本の定着を図ることができた。</li> <li>○ほとんどの児童が「授業が分かる」と答えている。(98%)</li> <li>○ほとんどの児童が「家で宿題や勉強をしている」と答えている。(98%)</li> <li>●教職員は「児童が見通しをもって協働的に解決する授業づくり」に課題意識を感じている。(27%)</li> </ul>	B
ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○佐川らしい教育の推進 郷土の偉大な先人や地域人材に学ぶ教育 地域資源を活用したふるさと教育の推進 自然を活用した体験学習・環境教育の推進</li> <li>○文化芸術活動・伝統文化の継承 学校における文化・芸術活動の推進 伝統文化を学ぶ機会の充実 地域資産を活用した学習機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に学ぶ学習 地域探検, 特産物(茶), 防災学習</li> <li>・地域の特産物の栽培 イチゴ栽培, 米作り(こども会活動に参加)</li> <li>・河川学習 柳瀬川の水質調査, 川の安全講座</li> <li>・伝統芸能の体験 四ツ白太刀踊り, 瑞応盆踊り</li> <li>・地域学校協働本部事業の活用 地域の協力で教育活動を充実させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イチゴ栽培や河川学習など、地域を舞台にした新たな学習への取組が行われた。</li> <li>○活動場面は少なくなったが、四ツ白太刀踊り・瑞応盆踊りに今年も取り組むことができた。</li> <li>○ほとんどの児童が「佐川町のことが好き」と答えている。(98%)</li> <li>●コロナ禍により地域イベントがほとんど中止となり、学校が地域活性化に貢献する場面が無かった。</li> <li>●「児童が社会や地域の出来事に関心を持っている」と答える割合は、保護者(73%)地域住民(68%)ともあまり肯定的に捉えていない。</li> </ul>	C